

泊発電所3号炉審査資料	
資料番号	資料1-5
提出年月日	令和5年7月3日

ヒアリングにおけるコメント回答資料

指摘事項

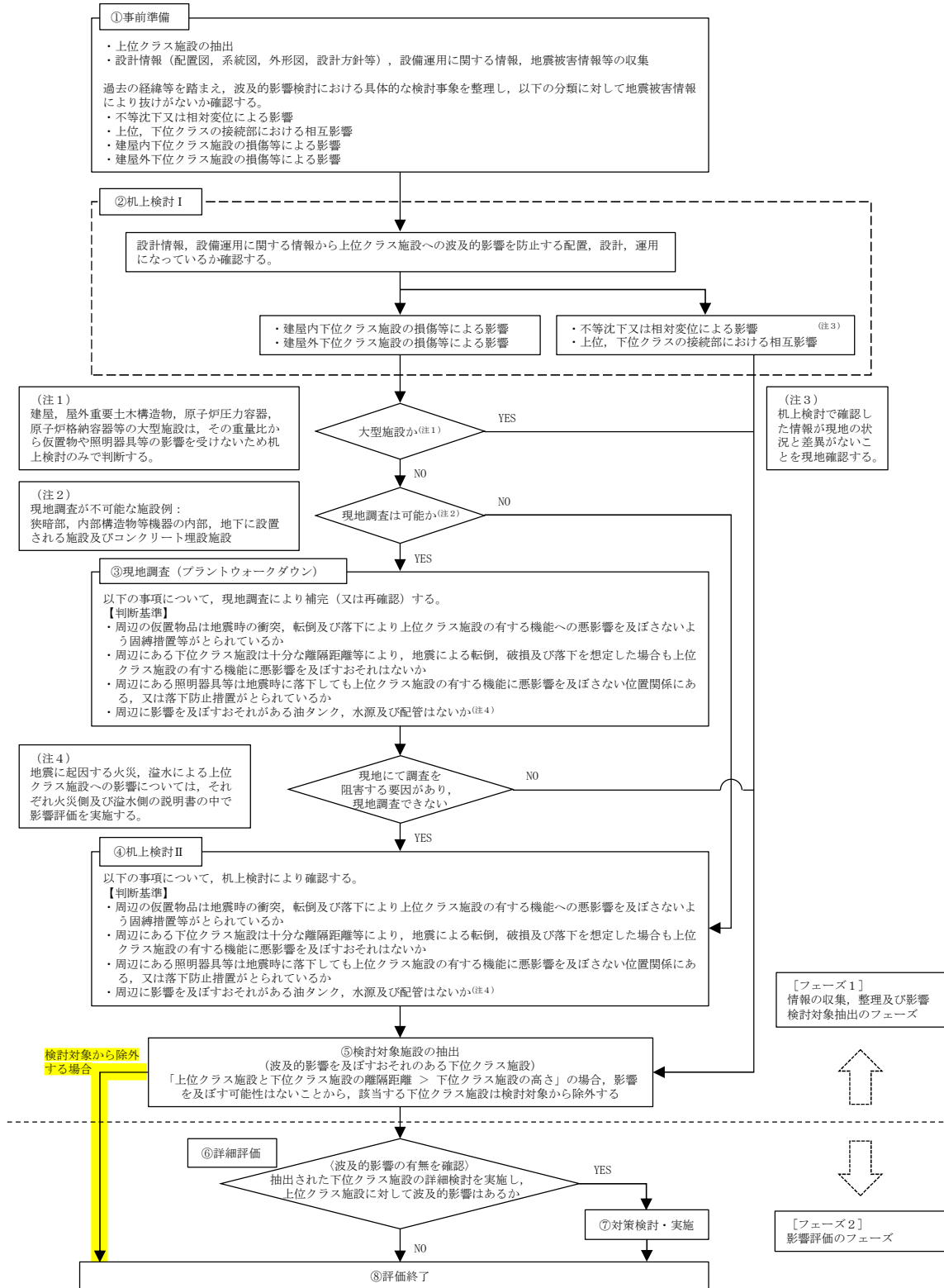
No. 8 (230529-16)	耐震 設計方針	4条-別紙2-3, 46ページ) フローについて, 不整合があることから, 整合を取ったうえで, 新たなフローにて栈橋等の具体例を用いて整合が取れていることを説明すること。
----------------------	------------	--

A: 波及的影響評価に係る検討フロー(別紙2本文の第2.1-1図)において, 第1図に示すとおり「⑤検討対象施設の抽出」において検討対象から除外された施設が「⑧評価終了」となることが明確になるよう修正し, 各事象毎の検討フロー(別紙2本文の第5.1-2図, 第5.2-6図, 第5.3-1図及び第5.4-1図)と整合させた。また, 修正したフローの整合性について, 検討対象から除外する場合の例を用いて説明する。

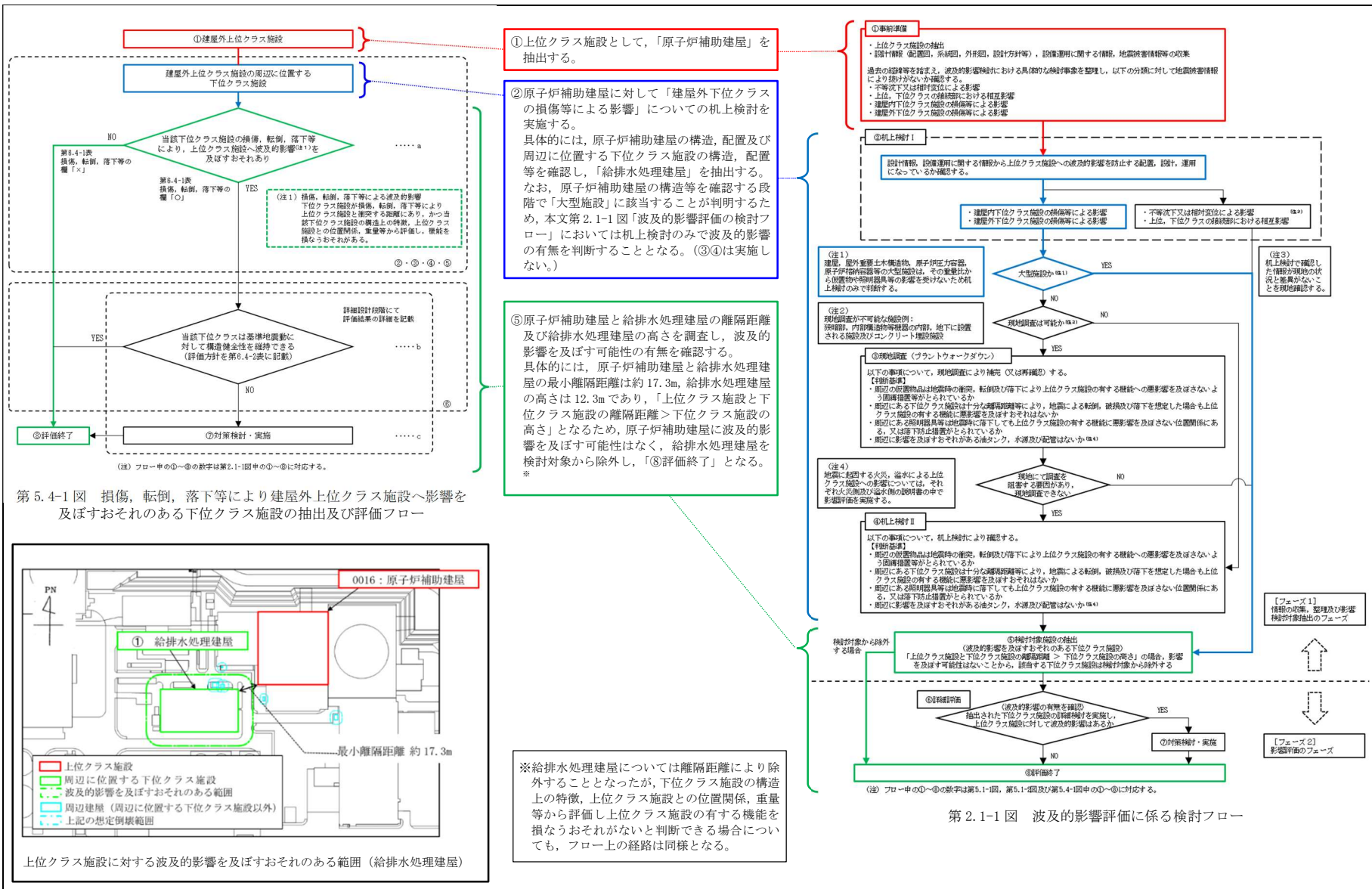
**【具体的な施設による整合性の確認】**

「給排水処理建屋」を具体例として, 修正した「波及的影響評価の検討フロー」と本文第5.4-1図「損傷, 転倒, 落下等により建屋外上位クラス施設へ影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の抽出及び評価フロー」の整合を確認する。第2図に各評価フローにおける抽出過程及び各評価フロー間の対応を示す。

第2図に示すとおり, 修正した「波及的影響評価の検討フロー」と本文第5.4-1図「損傷, 転倒, 落下等により建屋外上位クラス施設へ影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の抽出及び評価フロー」のどちらのフローに基づいても同じ抽出結果となる事を確認した。



第1図 波及的影響評価に係る検討フロー



第2図 各評価フローにおける抽出過程(給排水処理建屋)